

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立今治北高等学校大三島分校

学校番号(16)

評 価 実 施 日	令和 8 年 2 月 17 日 (火)
評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
1 今年度の最終評価について (1) 学習指導 個別指導、考査前指導、I C T活用、高大連携、スタサブの活用等、様々な方法で学力の定着や学習意欲の向上を図っていただいております、本当に感謝しています。 (2) 生徒指導 皆勤者数が少ないのは気になるが、多様な個性を持った生徒が入学してくる現状に対して、生徒一人一人に寄り添って指導していただいている様子がうかがえる。中学時に不登校だった生徒の多くが、登校できるようになっていることに関して、感謝している。 (3) 進路指導 アンケート結果の3年生からの評価が特に高いことから、生徒に寄り添った進路指導を実践していただいていることがわかる。少人数クラスのため個々の生徒の進路希望に向き合うことができる分校の良さを、継続してほしい。 (4) 家庭・地域との連携 生徒が地域行事へ参加する一方で、地域の方からは寄宿生へ食事を提供してもらっている。持ちつ持たれつで、地域との連携はできている。 家庭との連携は、学校評価アンケートからも学校の現状が家庭に確実に伝わっているとは言い難い。また、新校の情報も見えないところが多々あった。 (5) 組織運営 新校開設への準備の一方で、真摯に生徒に向き合う様子がうかがわれ、現場の先生の苦勞が感じられた。 2 学校運営への提言 新校が開設されるが、分校からの伝統を守り「島の学校」として愛され続ける学校づくりをお願いしたい。	次年度以降も、生徒の学力を適切に把握し、生徒一人一人が学習を通して分かる喜びを感じ、学習に主体的に取り組む態度の育成を通して、全体的な学力の向上を図っていききたい。 大三島分校では教育相談等、生徒の支援体制の充実に努めている。生徒の基本的な生活習慣の確立に努め、明るく学校生活を送ることができるよう、教職員間の連携を強化していきたい。 次年度以降も生徒の進路希望に応じた丁寧かつ効果的な個別指導を充実させ、一人一人の進路実現に努め、自己の将来への自信と明るい展望を持たせる指導を展開していきたい。一方で、3年生の進路指導に関しては、初めての3年担任でも計画的に指導が行えるよう、学校としての体制づくりを行いたい。 学校や生徒の活動を地域の皆様だけでなく、家庭にも確実に知っていただけるよう、次年度以降も複数の媒体を活用した効果的な広報活動を継続していきたい。 教職員の働き方改革については、課題だと感じている。合併による校務分掌の統合により教職員のライフワークバランスが保てるように心掛けたい。 分校の良さを引き継ぎつつ、キャンパス制の利点を生かした学校運営を行いたい。